

\*\*\*\*\* 佛事の常識・非常識 \*\*\*\*\*

**Q:お供え物のお下がりはどうしたものでしょうか？ A:傷む前にお下げて頂いてください。**

仏様へのお供え物は、昔ながらの家族のコミュニケーションを育てていました。お家の中心にお仏壇を迎えて、果物やお団子やお菓子などが供えられました。そのお下がりを孫たちが喜んで食べていましたね。孫たちは、お供え物欲しさに仏様に手を合わせて「アイツ」と唱えてお参りしていました。今から思えば微笑ましい光景です。そうやって理屈ではなく、家族に仏様へのお参りを促すツールとしての側面がお供え物にはあった気がします。ぜひそういう習慣を続けて頂きたいと思います。しかしお仏飯にしろ果物にしろ、長時間お供えしておくと、痛むのは仕方のないことです。これからの夏場にかけて、益々傷むのも足が早くなります。仏様のお供え物を食べて食中毒になったのでは、折角のお下がりが台無しです。それでは勿体ないので、夏場にかけては普段より早めにお供え物をお下げて、ご家族の皆さんで召し上がってください。たとえば朝お供えした何かを、夕方までお供えしていたとしても、夏場になれば午前中いっぱいでお下げをするなどして頂ければいいのです。そこは臨機応変にしてもいいと思います。

\*\*\*\*\* ハッピープレゼントクイズ \*\*\*\*\*

クイズに答えて景品をゲットしよう！！

正解者の中から抽選で5名様にお花の苗ポッドをプレゼント。

問:ロシアでのサッカーW杯で、日本代表として大活躍の大迫選手を讃える言葉は？次の3つの中から選びなさい。

- ①大迫みっともない ②大迫とんでもない ③大迫半端ない



答えの番号と感想と、住所・氏名をハガキか fax で徳成寺まで送って下さい。

fax の受付は、朝8時～夜9時までとさせていただきます。

〒760-0017 高松市番町 2-13-25 宛て 徳成寺ハッピープレゼントクイズの係までふるってご応募下さい。毎月22日締切 当選者の発表は景品の発送に代えさせていただきます。先月の答え、②の是枝裕和監督でした。映画も見ましたよ。考えさせられました。

\*\*\*\*\* 坊守の月イチブログ \*\*\*\*\*

万引き家族

先日、カンヌ映画祭でパルムドール受賞作、今話題の「万引き家族」を観てきました。

何とも言葉に出来ない血縁関係のない家族のお話です。その「家族」はおばあちゃんのわずかな年金と、お父さんの日当と、お母さんのパートが頼り。日常的に万引きをして暮らしています。ある日お父さんが怪我をして、お母さんがパートをクビになり、稼ぎ頭のおばあちゃんが死んだからさあ大変。と、物語はどんどん展開していきます。

「うちの家族は何で繋がっていると思う？」

と一緒に観た夫がぼそりつぶやきました。答えは簡単に出ませんでした。

多分、なのだけれど、今は家族が繋がっていると思うから、「何か」がわからないのであって、今ある家族が壊れて始めてその「何か」がわかるんじゃないのかな、と思います。死ぬまでわからないことが幸せなのかも知れません。と、考えさせられた映画でした。

